Panasonic®

取扱説明書

保管用
保証書付き
施工説明付き

住宅用照明器具（シーリングライト）

品番 HH4460E

お客様へ　このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（1〜2 ページ）を必ずお読みください。
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

工事店様へ　この説明書は必ずお客様にお渡しください。

上手に使って上手に節電

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です。）

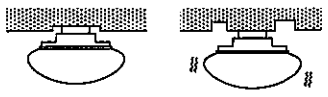
	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

禁止

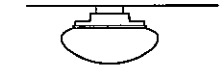
■次のような場所には取り付けない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

・平面部が87×1000㎜未満の場所（例：下図）
・不安定な場所

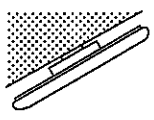


・凹凸のある場所（例：下図）

・補強のない薄い場所（ベニヤ板、石こうボードなど）



・傾斜した場所



●この器具は水平天井面取り付け専用です。

必ず守る

■交流100ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

■異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

禁止

■次のような配線器具には取り付けない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

・出しろの少ないもの

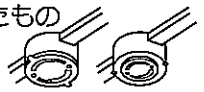
埋込ローゼット
露出ローゼット
丸型フル引掛シーリング
角型引掛シーリング

・シーリングハンガーが取り付けられたもの

・がたついたり、破損しているもの

・配線だけのもの

・ケースウェイに取り付けられたもの



・斜めに取り付けられたもの

●工事店、電器店に配線器具の交換を依頼してください。（交換には資格が必要です。）

分解禁止

■器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

⚠注意

必ず守る

■照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。

●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

水ぬれ禁止

■浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない

火災、感電の原因となることがあります。

●この器具は防湿、防雨型ではありません。

禁止

■温度の高くなるものを器具の真下に置かない

火災の原因となることがあります。

●器具の真下にストーブなどを置かないでください。

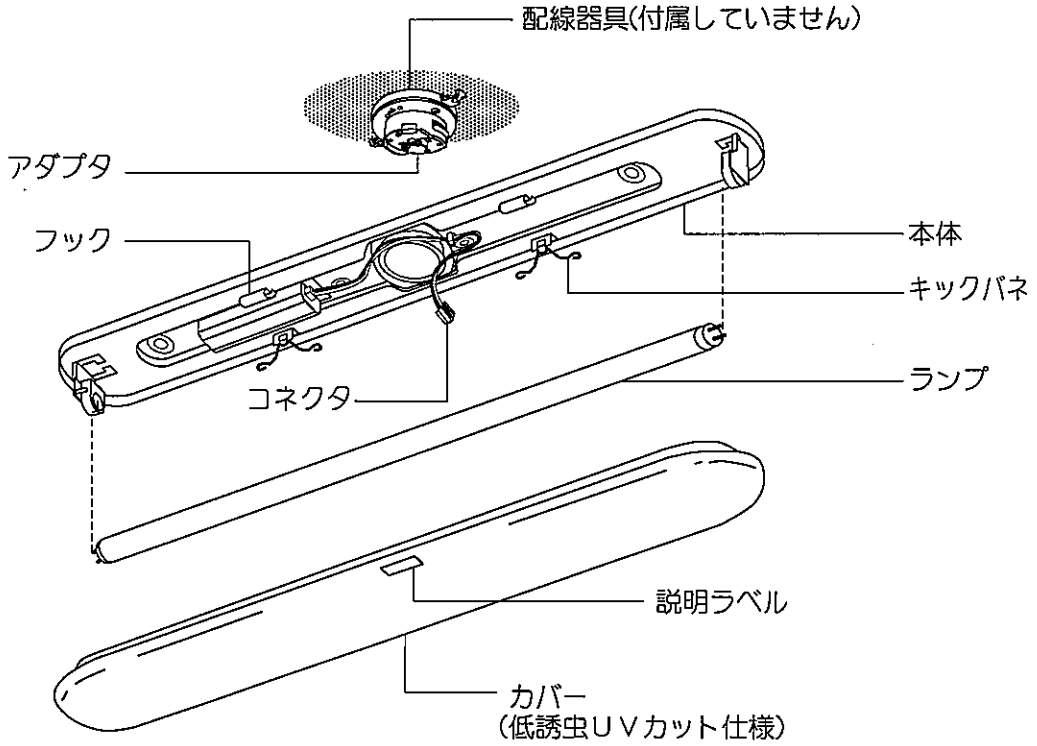
■調光器と組み合わせて使用しない

調光機能が付いた壁スイッチなどと組み合わせて使用すると、火災の原因となることがあります。

●工事店、電器店に調光器の取り外しを依頼してください。(取り外しには資格が必要です。)

各部のなまえ

●器具を下図の状態にしてから施工を行ってください。

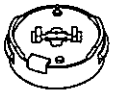


付属部品の確認

施工する前にまず付属部品をご確認ください

●本体取り付け用付属部品

□ アダプタ(1個)



補修品番
NZ2716M

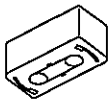
照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

1 天井の配線器具を確認して、取り付けの準備をする

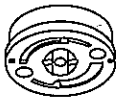
●配線器具の交換には資格が必要です。工事店、電器店に依頼してください。

取り付けできる配線器具　下記以外の場合は、配線器具の交換が必要です。

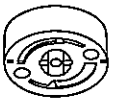


角型引掛
シーリング
品番:WG1000

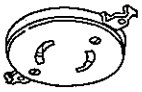
フル引掛
ローゼット
品番:WG6005



丸型フル引掛
シーリング
品番:WG5015
WG5005



丸型引掛
シーリング
品番:WG4000 WG4425
WG4005 WG1500
WG4420



引掛埋込
ローゼット
品番:WG6000
WG6420
WG6001(ハンガーなし)

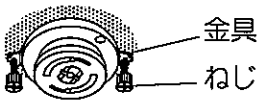
引掛露出
ローゼット
品番:WG6130

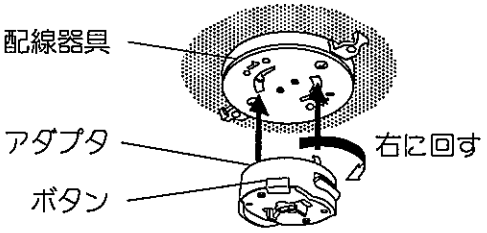
確認 ●取付には平らな部分が87×1000mm以上必要です。

2 配線器具に アダプタを右に回して取り付ける

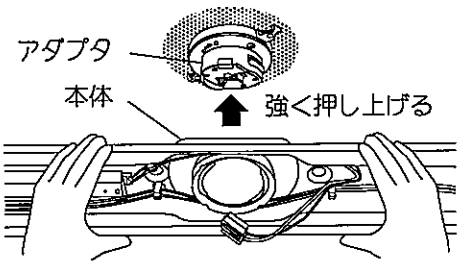
確認 取り付け後、ボタンを押さずに左へ回して外れないことを確認する。

●ローゼットの金具に、ねじが付いている場合は外してください。





3 本体を押し上げて取り付ける

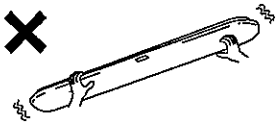


アダプタに合わせ本体を押し上げる。

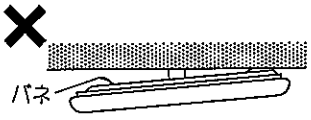
●取り付け後、本体ががたついたりしないか確認する。
●取り付け後、本体を動かすと天井の種類によっては、若干汚れる場合があります。
その時は消しゴム等で汚れを落してください。

4 取り付け時の確認を行う

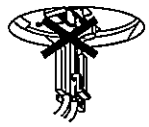
●本体が下記の状態の場合は、正しく取り付けられていません。



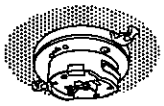
・本体がガタガタする



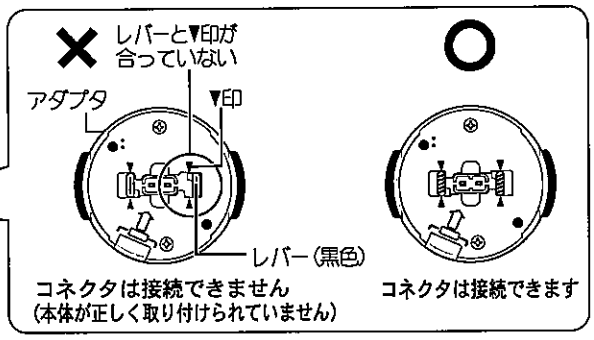
・2本のバネが天井に付いていない



・コネクタが接続できない（照明器具が点灯しない）

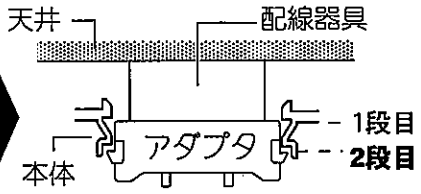


・アダプタのレバーが正しい位置にきていない

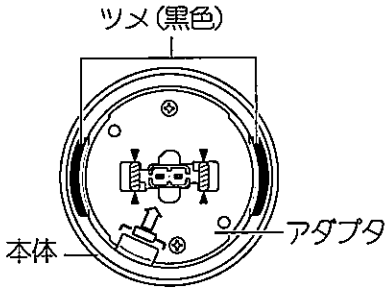


●アダプタの本体取り付け位置

下図配線器具の場合



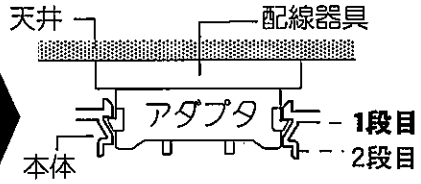
2段目まで押し上げる



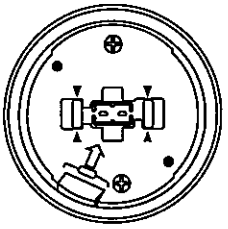
アダプタのツメ（黒色）が両方見えるまで本体を押し上げてください。

●アダプタの本体取り付け位置

下図配線器具の場合



1段目まで押し上げる



アダプタのつめ(黒色)は見えない

5 コネクタをアダプタへ差し込む

コネクタが抜ける場合は本体をさらに押し上げる。

⚠ 警告	**落下してけがのおそれあり** コネクタを引っ張って抜けないことを確認する **コネクタを接続後、本体を押し上げない。** 器具破損の原因となります。

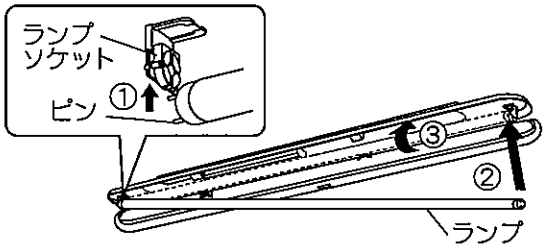
照明器具を取り付ける　安全のため、電源を切ってから行ってください

6 受け金具にキックバネを引掛ける (2カ所)

⚠注意	**キックバネを確実に引掛ける** 取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となることがあります。

7 ランプソケットにランプを取り付ける

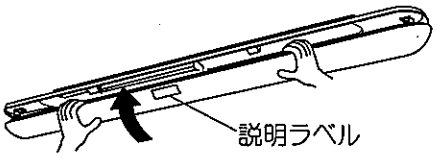
①ランプのピンをランプソケットの溝にはめる。
②もう片方のピンを反対側のランプソケットの溝にはめる。
③ランプを90度回す。



⚠注意	**ランプは確実に取り付ける** 落下してけがの原因となることがあります。

8 本体にカバーを取り付ける

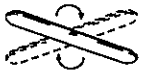
カバーの説明ラベルが貼ってある側をカチッと止まるまで押しながら本体にはめる。



カバーは丁寧にお取り扱いください。

(確認)

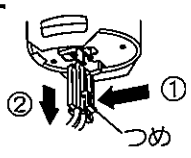
●取り付け後､本体とカバーの間にすき間がないことを確認する。

⚠注意	**施工後､器具本体を回転させない。** 器具破損の原因となります。 

本体、アダプタの外しかた

1 コネクタを外す

①つめの部分を押しながら
②引き抜く



2 器具を外す

本体を支えながらレバーを矢印の方向に広げる。

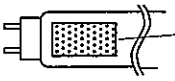
3 アダプタを外す

①ボタンを押しながら
②左に回す

ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

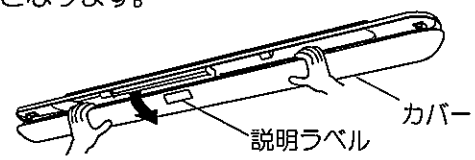
●ランプの明るさが低下したり、点滅を繰り返したりするようになると寿命です。
パナソニック製のランプをお買い求めください。
●種類が同じで光色の異なるランプとは互換性があります。



ランプの種類が表示されています。

1 ゆっくりカバーを開く

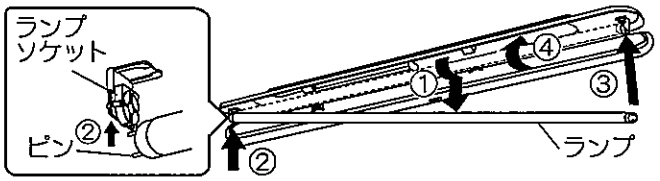
カバーの説明ラベルが貼ってある側をゆっくり開く。
カバーに無理な力を加えないでください。
カバー破損の原因となります。



3 本体にカバーを取り付ける

☞ 5ページ「各部のなまえと取り付けかた」 8参照

2 ランプを交換する

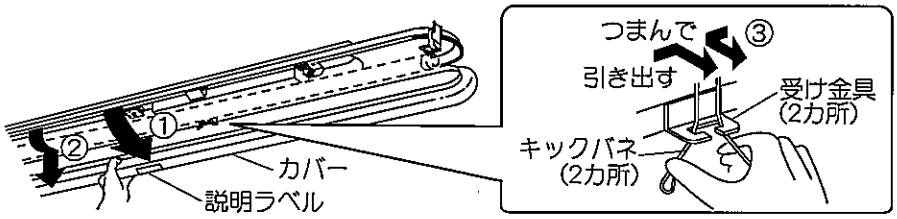


①両手でランプを持ち90度回してランプを外す。
②交換するランプのピンをランプソケットの溝にはめる。
③もう片方のピンを反対側のランプソケットの溝にはめる。
④ランプを90度回す。

⚠ 注意	**ランプは確実に取り付ける** 落下してけがの原因となることがあります。

カバーを取り外す場合

①カバーの説明ラベルが貼ってある側をゆっくり開く。
②両手でランプを持ち90度回してランプを外す。
③カバーを片手で持ち、キックバネを受け金具からつまんで引き出す。



使用上のご注意

●電波の弱い場所(山間部、鉄筋建物内など)では、室内アンテナ使用のテレビやラジオに影響することがあります。
その場合はテレビやラジオを照明器具から離してください。
●照明器具のきわめて近くでは、他の機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなることがあります。
●冬場など周囲の温度が低い場合、明るくなるまで時間がかかったり、点灯直後にちらつきが発生することがあります。
●低誘虫の効果は、虫の種類（すう光性の有無）、周囲の環境（付近に明るい光源がない等）によって異なります。
●点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮により若干のきしみ音が発生することがありますが、異常ではありません。

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周　波　数	消費電力	付　属　ラ　ン　プ
AC100V	50／60Hz共用	45W	32形Hf蛍光灯 FHF32EX　1本

お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

●明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
・汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
●シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色、破損の原因となります。

パナソニック電工お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取り扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

・転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、下記窓口へ

修理・部品などのご相談は

修理ご相談センター

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-081-365
ハイ 365日

全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
365日/受付9時～20時

ただし、携帯電話・PHS・IP/光電話等は下記の電話番号へおかけください。

大阪 ☎ 06-6906-1090　名古屋 ☎ 052-551-7900（転）
札幌 ☎ 011-261-6401（転）　福岡 ☎ 092-622-0531（転）
東京 ☎ 03-5392-7190（転）

使いかた・お買い物などのご相談は

パナソニック　お客様ご相談センター

365日/受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 0120-878-365
パナは 365日

携帯電話・PHS・IP/光電話でのご利用は・06-6907-1187

FAX フリーダイヤル 0120-878-236

（転）印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料金は弊社負担です。
ご注意　所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

※ご相談窓口における個人情報のお取り扱い
パナソニック電工株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。
また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。
なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。
お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

○〈照明器具〉安全チェックシート○

※チェック欄が足りない場合はコピーしてお使いください。

	安全点検項目	点検結果(該当には○) / / / / /	処置手順
このような症状はありませんか	1. スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。		○印があるときは危険な状態になっていますので使用を中止し故障や事故の防止の為お取り替えをおすすめします。
	2. プラグ、コードや本体を動かすと点滅する。		
	3. プラグやコードなどが異常に熱い。		
	4. こげくさい臭いがする。		
	5. 点灯させたときに漏電ブレーカが動作することがある。		
	6. コード、ソケット、配線器具に傷みやひび割れ、変形がある。		
	1. 購入後、10年以上経過している。		○印があるときはお買い上げ店にご相談ください。
	2. ランプを交換しても点灯するまで時間がかかる。		
	3. カバーなどに変色・変形がある。		
	4. 塗装面にふくれ、ひび割れがある。または錆が出ている。		
	5. 器具取付部に変形・ガタツキ・ゆるみなどがある。		

上記点検項目以外でも不具合があれば、販売店等の専門家にご相談ください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
（イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示いただきお申しつけください。なお、持込修理の対象商品を直接お客様ご相談窓口に送付した場合の送料等はお客様負担となります。また、出張修理等を行なった場合には、出張料はお客様の負担となります。
（ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
2. ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
3. ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お客様ご相談窓口にご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
（イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
（ロ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下等による故障及び損傷
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）等による故障及び損傷
（ニ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
（ホ）一般家庭用以外（例えば業務用等）に使用された場合の故障及び損傷
（ヘ）本書のご提示がない場合
（ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7. お客様ご相談窓口は、取扱説明書をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書をご覧ください。
※This warranty is valid only in Japan.

（キリトリ線）

保証とアフターサービス（よくお読みください）

■ 保証書（左記をご覧ください）

保証書は、必ず「販売店名、購入日」等の記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
保証期間はお買い上げ日より1年間です。
但し、安定器については3年間です。（ランプ等の消耗品は除きます。）

※保証の例外　24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

■ 修理を依頼されるとき

●保証期間中は

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

●アフターサービスについてのご不明な点は

修理に対するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店またはお近くのパナソニック電工修理ご相談窓口（裏面一覧表ご参照）にお問い合わせください。

■ 補修用性能部品の保有期間

この照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打切り後最低6年間保有しています。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

パナソニック電工株式会社　インテリア照明事業部
〒571-8686　大阪府門真市門真1048

HH4460E－T3A3　　N0806－031008